

# 健康でいきいきと暮らせるまち

## 【保健・医療】

大村市は、健康でいきいきと暮らせるまちの実現に向けて、健康づくりの推進と医療体制の充実に取り組んでいます。

市立大村市民病院は、昭和26年に大村市立病院として診療を開始し、昭和54年に現在地へ移築。平成20年からは指定管理者制度を導入し、地域医療の中核病院として、市民の生命と健康を守る役割を果たしています。施設の老朽化に伴い改築工事を進め、平成29年4月から新病院を開院。平成30年のグランドオープンを目指して工事が進められています。

また、休日や夜間に安心して医療機関を受診できるよう、大村市夜間初期診療センターや民間医療機関、市立大村市民病院、国立病院機構長崎医療センターと相互の連携を強化し、医療サービスの向上に努めています。さらに、「かかりつけ医」の普及を促進し、バランスのとれた医療体制を確立していきます。



長崎県で初開催したねりんピック長崎2016



大村市夜間初期診療センター

# 大村の福祉

## 市内の介護保険サービス提供事業所数

(平成29年2月現在)

居宅介護支援	31
訪問介護	23
訪問入浴介護	1
福祉用具貸与	7
特定福祉用具販売	7
短期入所生活介護	6
通所介護	40
通所リハビリテーション	11
特定施設入居者生活介護	2
認知症対応型通所介護	7
認知症対応型共同生活介護	18
小規模多機能型居宅介護	7
訪問看護・介護予防訪問看護	6
訪問リハビリテーション介護予防訪問リハビリテーション	9
短期入所療養介護・介護予防短期療養介護	4
定期巡回・随時対応型訪問介護看護	1
看護小規模多機能型居宅介護	1
夜間対応型訪問介護	1
介護老人福祉施設	3
介護老人保健施設	2
介護療養型医療施設	1

## 障がい者(児)福祉施設数

(平成29年2月現在)

指定計画相談・障害児相談支援	8
居宅介護・重度訪問介護	16
行動援護	2
同行援護	9
生活介護	18
施設入所支援	3
自立訓練(生活訓練)	4
自立訓練(宿泊型自立訓練)	1
就労移行支援	8
就労継続支援(A型)	5
就労継続支援(B型)	14
短期入所	7
グループホーム	10
児童発達支援(未就学児)	9
放課後等デイサービス(就学児)	17
保育所等訪問支援(18歳未満の児童)	3

中心市街地複合ビル



### 【高齢者福祉】

高齢者ができる限り住み慣れた地域で継続して生活できるよう、ニーズに応じて医療や介護・看護、生活支援、住まいを組み合わせて提供できる地域包括ケアシステムの構築を進めています。

中心市街地複合ビルに関係機関を集約し、大村市の特性を活かした地域包括ケアシステムの拠点施設として整備。高齢者の生きがいづくりや社会参加の促進、健康づくり、自立支援、介護予防に向けた取り組みを推進しています。

また、在宅介護を支援する地域密着型サービス事業所を計画的に整備し、在宅医療と介護の連携を強化するなど、高齢者が安心して暮らせるまちづくりに取り組んでいます。

### 【障がい者福祉】

幼少期の療育が効果的と判断された子どものために「大村市療育支援センター」(通称「ステップ」)を設置し、それぞれの成長や特性に合わせた療育を行っています。

また、障がい者の相談や支援を行う障害者生活支援センター「ラフ」と精神障害者地域生活支援センター「ラム」を設置し、障がい者が安心して自立した生活ができる支援環境を整備しています。

このほか、障害者就労支援事業所による統一ブランド「オレンジクローバー」を立ち上げ、就労支援体制を強化するなど、障がいのある人もない人も共に支え合い、心豊かに安心して生活できるまちづくりを目指し、共生社会の実現に向けて取り組んでいます。



障害者就労支援施設のオレンジクローバー販売会